



なかてっこ

令和4年(2022年)
4月28日 No.2
豊中市立中豊島小学校
校長 三星 美八子



感染防止対策に万全の備えと学校教育活動の両立を！

4月の始業式から新学期が始まり、約1か月がたちました。コロナ禍は学校教育に大きな影響を与えています。子どもたちの成長にも少しずつ影響を及ぼしているのではということ踏まえて、子どもたちの指導にあたるのが重要と考えます。

コロナ禍3年目の今年度は、感染防止対策と学校教育活動を両立しながら取り組んでいくことが重要と考えております。

感染防止対策をしっかりとることが、自分や自分の大切な人の命を守ることにつながるということを、子どもたちにしっかり理解させた上で、自ら進んで、感染防止対策に取り組むことが重要です。そして、感染防止対策をしっかりとりながら、日常生活を少しずつ、平時に戻していくことも重要と考えております。

今後も、この、感染防止対策と日常生活に少しずつもどすことの両立に取り組むことが、子どもたちが、学校生活を前向きに過ごすことにつながる考えております。

職員一同、今後も、これまでと変わりなく、学校生活すべてにおいて感染拡大防止対策を行い、子どもたちの安全を第一に考え、万全を期してまいります。引き続き、ご協力のほどお願いいたします。



感染防止対策

ご家庭にて

- ① 学校では常時マスクを着用させます。マスクの正しい着用方法をご指導のほどお願いいたします。(学校でも指導いたします。また、学校では、子ども用マスクが不足しています。紛失等に備えるためにご協力のほどお願いいたします。)
- ② 登校前に検温を行いお子様の健康面を確認してください。微熱や体調不良の場合は、登校を控えてください。また、同居のご家族がPCR検査を受けることになった場合は、登校を控えてください。
- ③ 抵抗力を高めるため、十分な睡眠、バランスの取れた食事をとるようにしてください。
- ④ 4月、5月の連休中、学校は、外出を制限することはありませんが、外出する際は、引き続き、感染防止対策をとっていただきますようお願いいたします。(マスク着用、手洗いや換気の徹底、感染リスクの高い行事等への参加を控える。等)

学校において

- ・手洗いと咳エチケットの指導。
- ・登校後の健康観察(検温表を確認)を行い、子どもたちの健康状態を確認します。
- ・教室では、児童の机を離す等配慮します。
- ・教室内の換気を常時行います。
- ・登校後に熱風邪症状がみられるお子さんにつきましては、速やかに下校していただきます。
- ・1学期間は児童間の接触や飛沫感染が想定される学習は2学期3学期教材と入れかえる場合があります。
- ・学校行事については、常に、感染防止対策の徹底を考えた上で、実施します。
- ・全校朝会及び始業式終業式等の儀式は、体育館等に集まらず、ウェブにて行います。



学校教育目標のもと、 新型コロナウイルス感染症を子どもたちが理解し、正しい行動へ！

今年度は、学校教育目標を、心豊かで実践力のある子どもの育成としました。

令和2年度(2020年度)から全面実施となっている、新学習指導要領全体において基盤となる理念として、持続可能な社会の担い手を創る教育であるESDの視点が組み込まれ、前文及び総則に明記されました。本校としても、新学習指導要領の基盤とされているESDの視点に立った教育を目指します。このESDの視点に立っためざす教育とは、今の時代を生き抜き、新しい時代を切り拓き、未来を創造する力を培う教育を創造していくことであると考えます。このことを全教職員で共有し、保護者や地域の皆様ともさらに連携を深めて、心をつなげて、子どもたちに、持続可能な社会の創り手となる、という大きな目標をめざして取り組んでいきたいと考えています。

持続可能な社会の担い手となり、将来を担う子どもたちには、自ら考え、実践力を身につける必要があると考えます。今回の感染防止対策でも、「先生に言われるから…しなければいけない。」「家族に言われるから…しなければいけない。」ではなく、「なぜそのような行動をしなければいけないのか。」ということ子どもたちがしっかり理解し納得した上で行動することが大切と考えます。子どもたちが成長し、社会で活躍する将来、様々な危機に対応しなければいけない場面が想定されます。そのときに、常に、「なぜ」という根拠を持つことが意識できていれば、先を見通して、自分の身を守るために、自分がとるべき正しい行動を見極めることができます。

今回の「新型コロナウイルス感染症」という危機に対して、子どもたちが、「新型コロナウイルス感染症」を正しく理解し、子どもたち一人一人が、「自ら考え、感染症という危機から自分の身を守る」行動をとることが何より大切なことであり、このことは、将来、必ず役立つことと考えます。

「コドモン」の登録を！！

本校では、5月中旬から、保護者への緊急連絡システムとして、コドモンを利用します。保護者の皆様方からの欠席連絡を「コドモン」にて、受信することができます。

コドモンでの欠席連絡が定着した6月以降は、電話及び文書連絡では間に合わないことや学級休業、警報発令時の対応などについて、適宜情報提供をしたいと考えています。未登録の方は速やかにご登録くださいますようお願いいたします。

※5月中旬のコドモン開始時期につきましては、あらためてお知らせいたします。

※従来より、児童ご本人及び同居のご家族が、PCR検査を受けることが決定しましたら、学校に速やかに連絡いただくようお願いしております。連休中であっても、学校の固定電話にご連絡いただけますようお願いいたします。留守番電話対応になりますが、警備会社につながりますので、対応させていただきます。ご協力のほどお願いいたします。



明日からお休みが続きます！

明日、4月29日(金)から5月8日(日)までお休みが続きます。(暦通りですので、5月2日(月)と5月6日(金)は、登校日です。)

新学期開始から4週間、子どもたちは、学習や感染防止対策等に一生懸命頑張ってきましたので、ほっと一息できる機会となるのではと考えています。今回の連休は、外出制限がございませんが、感染防止対策には、くれぐれもご配慮いただきますようお願いいたします。自宅でゆったり読書を楽しんだり、ご家族での団らんを楽しんだりするのもいいかと思ひます。家族の一員としてお手伝いをお子様になせるのもいいかと思ひます。お休み中、ご家庭でお子様の生活リズムを管理していただき、5月9日(月)からの学校生活が元気にスタートできますようご協力の程お願いいたします。

※4月5月のお休み中、事件や事故にまきこまれないように、気を付けるように、学級にて指導しております。ご家庭におかれましても、お子様の安全確保に十分ご留意いただきますようお願いいたします。



【学校での感染拡大防止対策】

これまでの感染防止対策です。特に、給食での感染防止対策を徹底します。

○学校生活全体にかかわって

- ・登校後、各児童の検温表で体温を確認します。
- ・こまめな手洗いの指導の徹底。（登校後、速やかに手洗いをするよう指導する等）
- ・学校では常にマスク着用を指導。
- ・一教室40人程度のめやすがあるため、密集を避ける対応を引き続き考える。
- ・机の配置を工夫し、児童と児童、児童と教員の距離を、できるだけ1m、難しい場合はできる限りあけ、密接を避ける。
- ・教室の扉や窓を常に開けておき、密閉を避ける。
- ・児童下校後は、教室等の共有部分及びトイレや洗面などの共有部分の消毒を徹底する。
- ・児童登校後、発熱等体調不良を訴える児童は、保健室にて待機の後、速やかに保護者に引き渡す。（早退）

○休憩時間

- ・運動場が密集しないように使用する。
- ・運動場や図書館等特別教室から帰ってきたら、必ず手を洗う。
- ・運動場では接触がある遊びをしないよう指導する。

○給食

- ・給食前に配膳台を消毒する。（教員が消毒を行います。）
- ・給食当番は特に丁寧に手洗いを行う。（当番以外の児童も全員手を洗います。）
- ・教室では一方通行とし、間をあけて並び。
- ・当番がトレーを持って並び、当番のみがトレーを運ぶ。
- ・給食準備中から給食が終了するまで、静かに自分の席に座って過ごす。
- ・食事中は前を向き、会話をしない。（マスクはひもを持って、清潔なビニール袋等にしまう。）
- ・給食当番と教員のみが配膳する。おかわりは教員が配膳する。

※給食当番は、清潔なエプロンと帽子、マスク（給食用を準備してください）、ハンカチ（給食用の清潔なものを用意してください）を持たせてください。

※食事中は、マスクをはずします。マスクをしまうための清潔なビニール袋等を持たせてください。

○その他

- ・トイレや手洗いの使用時、密集しないように、順番を待つ。
- ※今後、暑さが厳しくなることが予想されます。熱中症予防対策として、各学級担任はこまめな水分補給を指導します。毎日、必ず水筒にお茶(水)

を入れて持たせてください。

- ・共有のものをさわった後は、必ず手を洗う。
- ・人と会話をするときには1m以上あける。
- ・自分の目、鼻、口を手で触らない。
- ・マスクをはずすときには、ひもの部分を持つ。

※今後、暑さが厳しくなることが予想されます。熱中症予防対策として、各学級担任はこまめな水分補給を指導します。毎日、必ず水筒にお茶(水)を入れて持たせてください。

※5月9日(月)から運動会の練習が始まります。十分な水分補給をするためにも、水筒は必ず持たせてください。

【暑さへの備え】

○暑熱順化(シヨネツジュンカ)

夏を迎える前からあらかじめ体を暑さに慣れさせること。

○「暑熱順化」はいつ始める？

暑熱順化の効果が出るには数日から2週間ほどかかるので、大阪では5月上旬からがめやすです。

日本気象協会推進「熱中症ゼロへ」プロジェクト発表

○「4月にもかかわらず、夏日が増えてきているので、急に暑い中で一気に頑張るのではなく、軽めのスポーツ仕事で少しずつ本調子にしていくのが大事」

帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター長

○熱中症アラート：ことしは4月27日から運用開始

【情報が出た場合】

- ・適切なエアコンの使用・こまめな水分補給などが大切

○5月9日(月)から、運動会の練習が始まります。

児童には、くれぐれも無理をさせないように指導しております。また、体育の授業中は、熱中症の危険性があるため、2m以上間隔をあけて、マスクをはずす指導を徹底します。

※熱中症の危険性がある登下校中も適切にマスクを外すよう学校で指導いたしますので、ご家庭でもお声かけいただきますようお願いいたします。